

令和5年度 松山認定こども園和泉 和泉保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市和泉北1丁目20番18号
- (2) 定員 1号認定こども 6名 2、3号認定こども 120名 計126名
- (3) 職員数 39名 (内、非常勤職員20名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和55年4月1日
 ・認定こども園年月日 平成21年4月1日 松山認定こども園 和泉 (保育所型)

2. 保育方針

『幼児の主体性を育み、からだ、こころ、あたまの調和の取れた人間性豊かな幼児の育成』

- ・自然体験や食育活動を通して命の尊さを知り、自分を大切に思う気持ちを育む
- ・高齢者との世代間交流を通じて、相手の気持ちに寄り添い思いやりの心を育む
- ・遊びを通して、よく考え工夫することを学ぶ

3. 人員体制

(令和6年3月31日現在)

役職	人数
園長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	2名
常勤保育士	12名
非常勤保育士	17名
保育補助	0名
看護師	2名
栄養士	1名
事務員	1名
園務員	2名
計	39名

	クラス名	2,3号	1号	担任数
特定教育・保育	きりん組5歳児	23名	0名	1名
	くま組4歳児	26名	0名	1名
	とら組3歳児	25名	1名	2名
	りす組2歳児	26名	1名	4名
	うさぎ組1歳児	15名	—	3名
	あひる組1歳児	14名	—	3名
	ひよこA組0歳児	11名	—	4名
	ひよこB組0歳児	0名	—	0名
	小計	140名	2名	18名
	特別	一時保育(定員約12名)	—	—
地域子育て支援拠点事業		—	—	3名
小計		—	—	5名
合計		140名	2名	23名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

籍	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,3号認定	128	129	131	132	135	138	140	139	139	137	140	140	1,628
1号認定	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	2	2	19

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育時間

- ◎ 開所時間 月～金曜日 7:00～20:00 土曜日 7:00～19:00
- ◎ 保育標準時間認定に係る保育時間 7:00～18:00
- ◎ 保育短時間認定に係る保育時間 8:30～16:30

(ウ) 行事内容

4月	進級式	10月	運動会
5月	内科/歯科検診 消防署立ち合い避難訓練 今治パブリック	11月	内科/歯科検診 どんぐり拾い(東温高校) 親子遠足
6月	個別懇談 保育参観	12月	生活発表会 お楽しみ会
7月	1日船長体験(年長)七夕会	1月	保育参観 個別懇談(年長) 防災紙芝居 砥部焼体験
8月	夏祭り	2月	節分

9月	運動会リハーサル	3月	ひな祭り会 お別れ遠足 修了式 卒園式
----	----------	----	---------------------

- ※毎月行事 ・避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、身体測定など
 ・食育活動の一環として、園内の畑やアルムの里の畑にて季節の野菜の収穫体験。
 ・自然体験として園外に出かけ、自然に触れ地域の方とふれあう体験をする。
 ・歯みがき指導（月1回天山歯科クリニック歯科衛生士）
 ・英語教室（月2回）・茶道教室・体操教室（月1回）

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム海洋少年団

特色ある保育の一環として、「海洋」をテーマに学びを深めるために年長児を中心に【アトム海洋少年団】として活動をいたしました。

5月	今治バリシップ MSC ベリッシマ豪華客船見学
6月	県庁訪問（一日船長決定挨拶）シーニック・エクリプス船見学
7月	一日船長体験
8月	サルビア夏祭り（双葉小学校）
2月	弓削商船高等専門学校訪問

(オ) 休日保育

- ・日曜・祝日 年間69日、8時00分から18時00分まで開園しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- ・月曜日から金曜日までは18時から20時まで、土曜日は18時から19時まで、延長保育を実施しました。

*利用料金は下記のとおりです。

月曜日から金曜日30分150円 土曜日30分150円
 1時間毎に月の上限料金は、4,500円

*保育短時間認定の方が7時00分から8時30分・16時30分から18時00分を利用された場合は、30分100円、18時00分以降の保育を利用された場合は、上記と同額の保育利用料金を別途いただきました。

*閉所時間20時を超える場合は、10分毎に100円の超過料金をいただきました。

(イ) 一時預かり事業

- ・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。
- ・利用料は1日1,800円（給食、おやつ代含）、半日1,000円(4.5時間、給食代含む)を設定しました。

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・和泉保育園支援センタールームを地域の親子に交流の場として開放しました。
- ・保育園ホールや朝生田ふれあいセンターにて0歳児～3歳児を対象にした「ひろば」や「お話広場」「育児講座」を実施しました。
- ・育児講座として実施した「小谷医師による子育て講演」は、好評で個別の育児相談にも対応できました。
- ・「ベビーマッサージ」を初めて開催し、赤ちゃん参加の講座が増えたことでより楽しみに参加されました。
- ・「パパ広場」を定期的に行うことにより、育児に参加する父親が増えました。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

区分\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
休日保育	35	51	15	28	27	28	34	34	41	28	41	39	401
延長保育	200	226	219	219	184	229	225	174	188	117	165	186	2,332
一時預り	132	151	160	149	129	150	142	123	119	132	138	163	1,688
地域子育て	532	387	620	529	591	580	605	638	705	613	497	829	7,126

令和5年度 松山市立浮穴保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市南高井町1608-2
- (2) 定員 120名
- (3) 職員数 34名 (内、非常勤職員 9名)
- ・事業開始年月日 昭和28年9月1日
 - ・運営受託年月日 平成21年4月1日
 - ・新園舎引き渡し年月日 令和3年3月16日

2. 保育方針

- ・子どもの主体性を育み、豊かな人間性を持った子どもを育成します。
- ・地域や家庭との信頼関係を築き、協力しながら子育てをします。
- ・地域の子育て家庭を支えます。

3. 人員体制

(令和6年3月31日現在)

職名	人数
園長	1名
副園長	1名
主任	1名
副主任	1名
常勤保育士	14名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	3名
非常勤保育士	7名
事務員	1名
園務員他	3名
合計	34名

クラス名	園児数
ゆり組5歳児	25名
ひまわり組4歳児	25名
たんぽぽ組3歳児	26名
もも組1・2歳児	30名
ばら組0.1歳児	19名
ちゅうりっぷ組0歳児	13名
合計	138名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	125	125	127	129	132	136	138	138	138	138	138	138	1,602

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:00~18:00
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:30~16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 たけのこ掘り (竹林館)	10月	運動会
5月	玉ねぎ収穫 夏野菜の苗植え	11月	内科健診 歯科検診 親子遠足 (中止) さつまいも収穫
6月	泥んこ遊び ジャガイモ収穫 個別懇談 保育参観 (3歳以上児) 松山南消防署立会い避難訓練 内科健診・歯科検診	12月	生活発表会 マラソン 焼き芋パーティー クリスマス会
7月	プール開き 夏野菜収穫体験	1月	お正月遊び 保育参観 (3歳未満児) 砥部焼絵付け体験 (年長)
8月	夏祭り	2月	豆まき 保育参観 個別懇談 (年長児)
9月		3月	お別れ遠足 お別れ会 卒園式 修了式

- ※毎月行事 避難訓練、消火訓練、不審者避難訓練、交通安全指導、ふれあい自然体験、体操教室を実施 (3歳以上児対象) 身体測定
歯科衛生士による歯磨き指導を隔週実施
フラダンス教室 (年長児対象) 1回実施 サッカー教室 (年長児)
英語教室を隔週実施 (3歳以上児対象)
- ※実習機関受け入れ 松山看護専門学校 (7月、8月、11月 各3名)
松山東雲短期大学 (7月～8月 2名)
- ※地域とのつながり 松山南第2中学校職場体験 南高井盆踊り 石井西地区福祉交流会
八倉医院交流 (ミニ運動会 七夕会)

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム少年少女合唱団

- 特色ある保育の一環として音楽教育に力を入れ、年長児がアトム少年少女合唱団を結成して発表会で練習の成果を披露。警察犬委嘱式に参加し「いぬのおまわりさん」の歌を披露。
ピアニスト金子三勇士さんとのリサイタル後に交流。石井西地区福祉交流会に参加。

(オ) 休日保育

- 8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

- 保育標準時間認定子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定子どもについては7時～8時30分まで、16時30分から20時までそれぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- 日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利 用 人 数

(各月延べ人数 単位：人)

月別区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休日保育	21	16	10	20	16	11	19	21	24	26	32	18	234
延長保育	188	197	183	188	205	206	198	213	216	172	165	220	2,351

令和5年度 松山市立道後保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市道後姫塚123-1
- (2) 定員 120名
- (3) 職員数 35名(内、非常勤職員16名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和26年5月31日(昭和50年3月26日に現在地に移転)
- ・運営受託年月日 平成24年4月1日

2. 保育方針

- 1. 主体性を育み、豊かな人間性を持った幼児を育てる。
- 2. 様々な経験や体験を通して、自己肯定感を高める。
- 3. 家庭や地域との連携を通して、健全な幼児を育む。

3. 人員体制

(令和6年3月31日現在)

職名	人数
園長	1名
主任	2名
常勤保育士	12名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	4名
事務員	1名
非常勤保育士	10名
非常勤保育補助	1名
園務員	2名
合計	35名

クラス名	園児数
めろん組5歳児	17名
ぶどう組4歳児	19名
みかん組3歳児	18名
りんご組1・2歳児	20名
もも組1歳児	17名
ばなな組0・1歳児	12名
いちご組0歳児	0名
合計	103名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	92	92	93	93	95	95	97	100	100	103	103	103	1,166

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間(11時間) 7:00~18:00
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間(8時間) 8:30~16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 個別懇談(新入園児) たけのこ掘り(年長児)	10月	運動会
5月	内科健診 歯科検診 収穫体験(溝辺地区) 全国春の交通安全運動(交通茶屋)	11月	内科健診 歯科検診 親子遠足 交通安全教室
6月	個別懇談	12月	クリスマス会 生活発表会
7月	水遊び 地域交流(フラダンス)	1月	個別懇談(年長児)
8月	水遊び 夏祭り	2月	節分 卒園修了記念写真撮影 陶芸絵付け体験(年長児)
9月	JA 共済主催反射材配布イベント 全国秋の交通安全運動(交通茶屋)	3月	お別れ遠足 お別れ会 卒園式 修了式

※ 毎月行事 英語教室(隔週)、わくわくデー、避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、交通安全指導、身長体重測定、食育の日、歯みがき指導、体操教室、おはなし会

※ 地域交流 溝辺地区にて収穫体験(たけのこ掘り・玉ねぎ掘り)
道後地区にて交流体験(フラダンス披露・ゲーム)

※ 実習受け入れ 河原医療福祉専門学校(5月) 松山東雲短期大学(7月・10月)
松山東雲女子大学(11月)

(エ) 特色ある教育・保育・・・ジュニア交通安全隊アトム

特色ある保育の一環として、松山東警察署・松山東地区交通安全協会より正式に任命を受け、地域の方々へ交通安全を広める活動へ参加しました。

5月	春の交通安全運動 交通茶屋(三越前)	6月	松山東警察署新庁舎落成式(松山東警察署)
9月	JA 共済主催反射材配布イベント(市駅前) 秋の交通安全運動 交通茶屋(市駅前)	10月	県警プロムナードコンサート(県美術館前)

(オ) 休日保育

・8時から18時まで、保護者が就労など保育を必要される子どもに対して休日保育を実施いたしました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育事業

・保育標準時間認定の子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定の子どもについては7時～8時30分まで、16時30分～20時まで、それぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施いたしました。日額制・月額制で保護者より利用料を徴収しました。

(イ) 一時預かり事業

・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。利用料は1日1,500円(生活保護世帯が0円、市民税非課税世帯が400円)

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

・道後保育園支援センタールームを地元地域の親子に開放。園庭開放、赤ちゃん広場、青空広場、育児講座、育児相談、サークルの支援。

利用人数

(各月延べ人数 単位：人)

区分 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
休日保育	40	37	26	38	24	31	26	34	37	23	26	22	364
延長保育	105	95	112	80	90	89	100	99	131	165	127	164	1,357
一時預かり	61	61	58	71	67	69	69	75	80	93	107	113	924
地域子育て	83	82	81	147	134	212	198	198	245	234	212	250	2,076

令和5年度 八幡浜市立白浜保育所 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市裁判所通り1550番地20
- (2) 定員 150名
- (3) 職員数 44名 (内、非常勤職員24名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和25年4月30日
 ・運営委託年月日 平成28年4月1日

2. 保育方針

- ・十分に養護の行き届いた環境のもとで、基本的な習慣や態度を養います。
- ・自主的な活動を大切にし、生活経験に即した総合的な保育を行います。
- ・子どもの人権に配慮し、お互いに尊重する心と共に生きる喜びを育みます。
- ・地域や関係機関と連携しながら、保護者や地域の子育て家庭を支えていきます

3. 人員体制

一般保育

(R6.3.31現在)

役職	人数
所長	1名
主任	1名
副主任	1名
常勤保育士	9名
非常勤保育士	20名
非常勤保育補助	2名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	5名
事務員	1名
非常勤園務員	2名
計	44名

クラス名		園児数	担当者数
特定教育・保育	ぞう組 5歳児	30名	2名
	くま組 4歳児	25名	2名
	ぺんぎん組 3歳児	25名	2名
	ねこ組 2歳児	24名	4名
	うさぎ組 1歳児	24名	4名
	ひよこ組 0歳児	11名	4名
	計	139名	18名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	134	134	134	134	134	135	134	134	135	138	139	139	1,624

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:30～18:30
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:00～16:00

令和5年度 八幡浜市病児・病後児保育施設キッズケア・しらはま 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市向灘 3063 番地
- (2) 定員 6 名/日
- (3) 対象者 生後 6 ヶ月から小学校 6 年生まで（市内に住所を有する者、又は保護者が市内に所在する事業等勤務し、かつ市内に位置する保育所、幼稚園、小学校若しくは放課後児童クラブ等の施設を利用している者）
- (4) 利用条件 入院の必要がなく病状が安定している状態、または回復期にあること
- (5) 利用時間 月曜～金曜 8:00～18:00
土曜 8:00～12:30
休日 土曜日（午後）・日曜日・祝日、お盆（8/15）、年末年始（12/29～1/3）
- (6) 利用料金 1 日 2,000 円（食事代含む）※土曜は 1,000 円
- (7) 職員数 5 名
- (8) 事業開始 平成 31 年 4 月 1 日
- (9) 協力医療機関 みかんこどもクリニック 連携医 守口小児科

2. 事業の目的

幼児や児童が病気により保育所や幼稚園、小学校などに行くことが出来ず、保護者も仕事の都合により家庭での保育が出来ない場合に、医師の指示のもと専門的な知識を有した職員が一時的に保護者になって専用の保育室でお預かりし、病児に対し安心安全に保育を提供することを目的とする。

3. 人員体制

- (1) 看護職員
正規職員 3 名
- (2) 保育士
非常勤職員 2 名

4. 利用児童数推移

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用児数	21	12	38	43	31	44	16	31	24	42	63	26	391

5. 主な活動

月	内容	月	内容
4	広報活動（利用案内を各保育所、小学生へ配布）ニュースレター 4 月号配布	10	ニュースレター 10 月号配布
5	ニュースレター 5 月号配布	11	ニュースレター 11 月号配布
6	ニュースレター 6 月号配布	12	ニュースレター 12 月号配布 職員勉強会：気になる子どもへの対応
7	ニュースレター 7 月号配布	1	ニュースレター 1 月号配布
8	ニュースレター 8 月号配布	2	ニュースレター 2 月号配布 職員勉強会：事例から考える安全対策（睡眠編）
9	ニュースレター 9 月号配布	3	ニュースレター 3 月号配布

6. 主な活動の詳細

- ・ニュースレターを毎月発行し、市内の保育所、幼稚園や事業所へ挨拶回りなどの広報活動を実施した。
- ・「ニーズアンケート」「満足度アンケート」について、3 月（年度末）で集計を行い、ニュースレター 4 月号で発表する。
- ・R 5 年度の利用者を対象に満足度アンケートを配布した。

令和5年度 指定障害者支援施設希望ヶ丘 事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 伊予郡砥部町重光278番地
- (2) 事業及び定員
- ア 施設入所支援 50名
 - イ 生活介護(単位1:入所50名、単位2:通所20名) 70名
 - ウ 短期入所 4名
 - エ 日中一時支援 8名
- (3) 事業開始年月日 平成24年4月1日 (施設入所支援、生活介護)
平成18年10月1日 (短期入所)
平成19年4月1日 (日中一時支援)

2. 施設の利用状況

月別利用者数 (各月末日現在 単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所利用者数	1,449	1,457	1,436	1,488	1,488	1,410	1,479	1,450	1,488	1,494	1,369	1,457	17,465
生活介護入所者数	1,064	1,081	1,056	1,104	1,104	1,034	1,098	1,065	1,104	1,115	994	1,081	12,900
通所利用者数	306	319	317	324	329	325	261	314	329	320	304	340	3,788
短期入所利用者数	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	3	14
日中一時支援利用者数	16	18	19	12	13	19	2	20	15	8	19	19	180

3. 利用者の状況

(1) 障害支援区分別利用者状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均
入所者	0	0	0	4	17	28	49	5.5
通所者	0	1	1	7	7	8	25	4.7

(2) 年代別利用者状況

	20才未満		20~29		30~39		40~49		50~59		60~64		65以上		平均		平均
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
入所者	0	0	0	0	4	1	8	3	3	4	1	4	9	11	55歳	61歳	58歳
	0	0	0	0	5	1	11	3	7	5	5	20					
通所者	0	0	0	0	8	2	5	4	2	0	3	0	1	0	46歳	43歳	46歳
	0	0	0	0	10	2	9	4	2	0	3	0	1	0			

(3) 入所者の通院状況

	内科		精神科		歯科		眼科		皮膚科		整形外科		その他		実人数	延べ日数
	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日		
計	498	815	423	462	314	674	17	17	20	23	30	42	38	47	1,340	2,080

(4) 入所者の入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	2	2	2	0	1	1	1	1	1	2	2	2	17

4. 支援の状況

- (1) 安全な住まいづくり---適宜修繕
- (2) 食事、入浴、排泄の介助・介護等
- (3) 健康で清潔な暮らし支援---健康管理、健康診断(年2回)、婦人科検診
口腔ケア、清潔保持、整容、清掃等への介助・支援
毎日のウォーキング、健康体操、健康運動指導士による集団機能訓練(週1回)
- (4) 生き生きとした暮らし支援(主な日中活動)
グループ活動(機能訓練、農園芸活動、創作活動)、自立生活訓練、音楽鑑賞、
壁面作成、学習、パズル遊び、カレンダーづくり、環境整備、手工芸、タンDEM自転車、
EMボカシ作り等
- ※ 外出行事は新型コロナウイルス感染防止の為に中止

(5) 潤いのある暮らし支援

○レクリエーション、カラオケ、お誕生日会

※ お誕生日会のプレゼント(アルムの里の手作り)

※ ご家族参加の行事・地域との交流活動は新型コロナウイルス感染防止の為中止

5. 地域交流状況

(1) 実習受け入れ

・介護職員初任者研修職業訓練コース（生活介護通所にて）

6. 主な年間行事

4月	お花見会、ようがんばったで賞表彰式	10月	レク運動会
5月	スポーツ大会、風水害時防災訓練	11月	消防訓練
6月	健康診断	12月	クリスマス会、健康診断
7月	七夕祭り、消防訓練	1月	新年会・初詣
8月	納涼会	2月	節分祭り
9月		3月	ひな祭り会、地震防災訓練、防犯訓練

7. 職員配置

職 種	苑 長	副 苑 長	管 理 責 任 者 サ ー ビ ス	医 師	入 所		通 所		管 理 栄 養 士	調 理 員	事 務 員	農 業 作 業 員	ド ラ イ バ ー	介 助 員
					生 活 支 援 員	看 護 職 員	生 活 支 援 員	看 護 職 員						
基準数	1	1	1.5	1	30		6.5		1					
現員数	1	1	1.5	嘱託2	27	3	5.5	1	1	委託	1	1	3	1

令和5年度 障害者就労支援センターアルムの里 事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地 : 愛媛県伊予郡砥部町重光 280 番地

(2) 事業種別及び利用定員 計 40 名 (多機能型事業所)

・就労移行支援 6 名

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間 (2 年間) 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練

・就労継続支援 B 型 34 名

一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練

・就労定着支援

一般就労へ移行した人の就労に伴う生活面の課題に対し、就労の継続を図るために企業・自宅等への訪問などにより必要な連絡調整や指導・訓練等を行う

2. 利用者の状況【月別利用者数 (人)】

(1) 就労移行支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	5	3	4	6	11	5	5	4	3	3	3	3	55
延数	81	47	73	82	127	81	72	65	65	58	60	62	873

(2) 就労継続支援 B 型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	42	44	43	45	44	44	44	45	44	45	44	44	528
延数	654	700	684	687	709	661	704	665	717	673	688	728	8,270

(3) 就労定着支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
延数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72

3. 訓練及び作業内容

(1) 就労移行支援

各種施設内実習、面接訓練、ビジネスマナー等接遇講習、就職活動支援等

(2) 就労継続支援 B 型

農業、酪農、園芸、EM入り食パン製造、カステラ製造、食品加工 (マーマレード・漬物等) にて販売、飲食店営業 (ラーメン・そうめん、お菓子、アイスクリーム)、手工芸・トールペイント (木工品) 販売、EM製品 (活性液培養等) 普及・販売等

4. 施設実習及び職場体験学習の受入れ

(1) 施設実習の受入れ

- ・愛媛県立みなら特別支援学校高等部（後期現場実習）2年生1名 11/9～10日間（移行）
- ・愛媛県立みなら特別支援学校高等部（後期現場実習）3年生1名 11/9～10日間（B型）
- ・えひめ障がい者就業・生活支援センター 1名 9/6～3日間（移行）

(2) 職場体験学習の受入れ

- ・河原医療大学校作業療法学科1年生（基礎作業学演習Ⅱ） 延べ人数158名：20日間
（農園土作り、野菜の収穫、畝立て、サツマイモ定植、サツマイモのつる切り、精米チェック作業等）

5. 利用者関連

(1) 工賃支給状況（参考：愛媛県月額平均工賃（就労継続B型）：17,111円/月・人 令和4年度）

- ・就労移行支援：就労継続支援B型：30,014円/月・人

(2) 就職状況

- 就労移行利用者（2名）

(3) 主な活動行事

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・三島神社春祭り 	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・和泉保育園アルムマルシェ ・星岡盆踊り（バザー） ・天山町盆踊り（ラーメン） ・河野公民館祭り（ラーメン） ・石井地区サマーフェスティバル ・和泉保育園夏祭り（カキ氷） ・ふわり（ラーメン） 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・河原医療大学体験実習 ・和泉保育園発表会バザー ・河野まち協フリマルシェ (ラーメン、バザー) ・天山公民館ふれあい広場 (バザー)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・河野まち協フリマルシェ 	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・河原医療大学体験実習
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・みなら特別支援学校実習 ・風水害避難訓練（6/8） 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・河原医療大学体験実習 ・セルブ協（バザー） ・砥部町福祉フェスタ (ラーメン、バザー) ・河野まち協フリマルシェ ・聖カタリナ大学学園祭（ラーメン） 	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・利用者健康診断 ・青い鳥マーケット（2/17、18）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・消防避難訓練（7/14） ・柳原月窓祭（7/16） ・西石井盆踊り（ヤギ出張） 	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・みなら特別支援学校実習 ・河原医療大学体験実習（2名） ・インフルエンザ予防接種 ・和泉保育園アルムマルシェ (バザー) ・北条南中学校高縄チャレンジ (ラーメン) ・消防避難訓練（11/28） 	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい自然体験 ・和泉保育園アルムマルシェ (バザー) ・河野まち協フリマルシェ ・ノルディックウォーク ・えひめ障がい者雇用マッチング フェスタ ・地震対策訓練・講話（3/19）

6. 職員配置状況(人)

令和6年3月31日現在

	管理者 兼 サービス 管理責任者	就労定着 支援	就労移行支援			就労継続支援B型			事務員	合 計
		就労定着 支援員	生活 支援員	職業 指導員	就労 支援員	生活 支援員	職業 指導員	目標工賃 達成指導員		
職員数	1	1	0.5	1	1	6.3	1.5	1	1	14.3
常勤	1	1	0	1	1	5	0	1	1	11
非常勤	0	0	0.5	0	0	1.3	1.5	0	0	3.3

令和5年度 八幡浜市障害者施設いきいきプチファーム 事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 : 愛媛県八幡浜市松柏乙648番地 1
- (2) 設置主体 : 八幡浜市
- (3) 運営主体 : 社会福祉法人和泉蓮華会 (指定管理者)
- (4) 事業内容及び定員 : 生活介護(16名)・就労継続B(24名)
地域活動支援センター(10名)・日中一時支援(6名)
- (5) 事業開始日 : 平成14年4月1日

2. 運営理念

[僕らのプチファーム]

ファームで働く みんなの顔に さわやかな 汗が光っている
 肥料は たっぷりの慈愛 (EM) 収穫はきみの笑顔と 大きな自信
 姿形は いまいちだけど 僕らの いきいきプチファーム

3. 事業の目的

支給決定を受けた障害者に対し、障害者総合支援法に基づき、生活介護及び就労移行支援、就労継続支援B型を提供し、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

4. 利用者数

(1) 生活介護 (定員16名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	14	15	
利用者延数	269	286	263	257	270	260	273	262	233	211	223	286	3,093

(2) 就労継続支援B型 (定員24名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	32	31	31	33	32	32	30	30	30	30	30	31	
利用者延数	558	559	517	487	550	533	492	485	485	451	417	463	5,997

(3) 地域活動支援センター (定員10名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	36	36	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	
利用者延数	161	167	175	121	151	156	166	153	147	150	153	165	1,865

(4) 日中一時支援 (定員6名) (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
利用者延数	11	10	7	5	13	5	0	2	10	4	5	7	79

5. 主な生産活動事業

- ・縫製作業 制服、園児服、食事用エプロン、座布団・椅子カバー、紙バッグ、エコバッグ、布マスク、車両の座席カバーその他縫製に関するもの
- ・EM EM活性液培養、ボカシ作り、生ゴミ堆肥等の製造・販売
EM石鹼作り・販売、小・中学校プール清掃等へのEM活用
- ・健康茶 茶々姫の生産・販売
- ・精米 業者が行う米穀販売における精米、在庫管理
- ・提携企業等の缶回収 空き缶つぶし、缶販売
- ・食品加工 寒干し大根、つる姫、なすのこうじ漬け、かりっと芋
- ・農産物生産 有機、無農薬の野菜、草花の栽培
- ・手工芸 ワッペン、袋物

6. 施設実習及び福祉体験学習の受け入れ

- 愛媛県立川之石高等学校施設実習 7月－5名 12月－3名（生活介護）
愛媛県立宇和特別支援学校現場実習 前期－1名 後期－2名（就労継続支援B型）

7. 主な年間行事

4月	よう頑張ったで賞表彰式	8月	応急手当講習会 マーマレード寄付金贈呈式	12月	風水害避難訓練
5月	地震津波避難訓練	9月	消防避難訓練 歯科検診	1月	
6月	消防避難訓練	10月	福祉のつどい 地震津波避難訓練 ふれあい自然体験	2月	健康診断
7月	風水害避難訓練 ふれあい自然体験	11月	原子力避難訓練 インフルエンザ予防接種	3月	医療相談講演 ふれあい自然体験
毎月・・・身体測定、健康チェックと健康相談					

8. 職員の配置状況

	施設長	サービス 管理責任 者	生活介護		就労継続支援B			地活	特定相談支援 事業所	事務員	栄養士	合計
			生活 支援員	看護師	生活 支援員	職業 指導員	目標工賃 達成指導 員	生活 支援員	相談支援 専門員			
職員数	1	1	3.5	1	3.5	1	1	1	2	1	1	17
常勤	1	1	3	1	3	1	1	1	2	1	1	16
非常勤			0.5		0.5							1

令和5年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所 砥部 事業報告書

1. 利用者数

希望ヶ丘入所	希望ヶ丘通所	アルムの里	その他	合計
50名	17名	27名	34名	128名

2. 相談件数

ア、特定相談件数

計画相談支援サービス	99件	継続相談支援サービス	215件
------------	-----	------------	------

イ、基本相談件数

基本相談	10件	短期入所	5件
施設入所支援	6件	居宅介護	3件
通所サービス	1件	その他相談	16件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	115件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	松山記念病院、松山赤十字病院、真光園、松山市民病院、砥部病院、南高井病院	22ヶ所
	兵頭クリニック、黒田病院、愛媛大学附属病院、うめおか神経クリニック、伊予病院	
	愛媛生協病院、SHUN心療クリニック、南松山病院、鷹ノ子病院、七色心療クリニック	
	県立中央病院、西田クリニック、しいのき心療内科、伊予診療所、天山病院、八倉医院	
施設関係	やすまるPromotion・やすまるFactory・やすまるKitchen、あいクリーン、あいフランシシ	45ヶ所
	あいステーション、ラコッタ、プライムワーク、エコメイト、ハートフル、(有)ストリーム	
	一期一笑、フレンドれんげ、るんるん、あゆみ、さんぼみち、ワークハウス久谷	
	シェア、エンジョイワークス、アユーラ、障害者自立支援施設つばさ、絆ハウス、アルムの里	
	しげのぶ清愛園、道後ゆう、いたい清風園、GH言の葉、グループホームKMA	
	ゆうゆう鴨川、GHはぴあ	
	松山社協、伊予社協、砥部社協、松前社協、東温社協、(株)ひふみ、ひめヘルプ	
	(株)ほわいと、ケアサポートまつやま、HSれんげ、訪問介護縁、コープえひめ、障がい者就業・生活支援センター、ハッピー愛媛、居宅介護ごしき	

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
4月、7月、8月 10月、12月、2月	砥部町相談支援部会	6	砥部町役場	相談支援専門員同士の情報交換の場
7月22、23日	サービス管理責任者更新研修	2	アイテムえひめ	サービス管理責任者の資格更新に係る研修
8月30日	砥部町介護支援専門員等研修会	1	砥部町中央公民館	砥部町内の介護福祉関係者、障害福祉関係者が集まり今後の連携などについて検討
11月24日 12月1、8日	愛媛県医療的ケア児等コーディネーター養成研修	3	身体障害者センター	医療的ケア児等の支援に関わるコーディネーターの養成講座
12月15日	ESK(愛媛県相談支援専門員協会)設立総会	1	畑寺福祉センター	ESK設立記念総会と「報酬改定の動向と各地の状況について」の講演
3月18日	「相続・任意後見制度」研修会	1	砥部町中央公民館	司法書士による「相続・任意後見制度」についての砥部町民を対象にした研修会
3月25日	砥部町成年後見制度利用促進連絡会	1	砥部町役場	砥部町在住者の成年後見制度利用促進に関する連絡会

令和5年度 和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所八幡浜 事業報告書

1. 担当利用者

いきいきプチファーム	その他		合計
	計画相談	障害児相談	
34名	9名	3名	46名

2. 相談件数

ア、特定相談件数

サービス利用支援	40件	継続サービス利用支援	64件
障害児支援	4件	継続障害児支援	7件

イ、基本相談件数

障害福祉サービス全般	111件	通所サービス	115件
施設入所支援	14件	居宅介護	37件
短期入所	4件	その他の相談	109件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	15件		

3. 他事業所との連携状況

医療機関	市立八幡浜総合病院・真網代くじら病院・五反田くじら病院・正光会宇和島病院・宇都宮病院 チヨダクリニック・双岩病院・広瀬病院・愛媛大学医学部附属病院	9ヶ所	0回 訪問
事業所関係	いきいきプチファーム・わくわく未来館・セントケア四国・KOHOLA・ひまわりの郷・希望の森 松葉学園・(株)夢たまご・浜っ子共同作業所・ももたろう八幡浜・うちこ工房・大洲ホーム おるde新町・あゆむ苑・ほうしこ作業所・Saおいでや・巣立ち・クレパス・社協ヘルパー八幡浜 社協ヘルパー保内・あい笑・地域活動支援センターくじら・ゼロベース・チャレンジラボ・なないろ ハローワーク八幡浜・ハローワーク大洲・八幡浜市社会福祉協議会・ねっとWorkジョイ・めだかミニスクール 八幡浜市役所・大洲市役所・西予市役所・伊方町役場・内子町役場・宇和特別支援学校・DOLPHIN 帝京第五高等学校・ロゼトホーム・コンフォート神山・相談支援事業所あすなる・サポート作業所 四国中央市児童発達支援センター・ままと・仲よっしー(訪問介護)・あさひみらい・大洲育成園 愛大附属病院サポートセンター・八幡浜市地域包括支援センター・ワークいかた・八幡浜少年ホーム 生活支援センターこだま・久万高原町社会福祉協議会・ウェル五反田居宅・就労移行支援ミライズ グループホームはぴあ・就労継続支援B型事業所つくる・相談支援事業所こすもす	60ヶ所	20回 訪問

4. 研修等参加状況

日程	研修会名	回数	内容
4月	・第1回八幡浜市相談支援事業所連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
5月	・第2回八幡浜市相談支援事業所連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
6月	・第3回八幡浜市相談支援事業者連絡会 ・高次脳機能障害支援普及事業連絡会	2	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・活動報告、意見交換会
7月	・第4回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
8月	・第5回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
9月	・第6回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
10月	・第7回八幡浜市相談支援事業者連絡会	1	・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場

11月	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回八幡浜市相談支援事業者連絡会 ・八幡浜保健所高次脳機能障害支援研修会 ・発達支援に関する講演 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修〔1日目〕 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・①各機関の活動報告(八幡浜保健所、大洲中央病院 愛媛高次脳機能障がい者を支援する会「あい」) ・②講話「高次脳機能障害と自動車運転再開支援について」 ・③質疑応答 ・講演「発達や愛着形成に課題のある子どもへの関わり方」 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回八幡浜市相談支援事業者連絡会 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修〔2、3日目〕 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・医療的ケア児等支援に関わる機関において適切に支援に従事できる者を要請する為の研修 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回八幡浜市相談支援事業者連絡会 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡浜、大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回八幡浜市相談支援事業者連絡会 ・ひきこもりに関する研修会 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場 ・講演「ひきこもり状態にある人の家族の理解と支援～CRAFTの応用～」
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回八幡浜市相談支援事業者連絡会 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場

令和5年度 事業報告附属明細書

令和5年度事業報告書には、附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。